

村田学園八十年史年表（一八八七—一九八九）

●注 一般事項は年月日省略

明治		村田学園関係事項		一般事項	
20年（1887）	1月2日	創立者村田謙造、山口県下関市で誕生		○東京に電灯つく	
24年（1891）				○所得税法公布 ○東京手形交換所設立	
32年（1899）				○私立学校連合会結成	
36年（1903）				○実業学校令公布 ○商法公布	
41年（1908）	3月	創立者村田謙造、「村田式計算器」創案・発表			
42年（1909）	11月3日	「銀行会社事務員養成所」創立 （所在地 東京市神田区一ツ橋通町2番地 現在一ツ橋2丁目6番5号）			
		生徒数 十数名 寺子屋式の教室			
		設立趣旨 「簿記会計の知識技能を国民常識として普及すること」			
		村田謙造（満二十二歳）			

大正

元年 (1912)	4月	「珠算奨励会」発会	○タクシー始まる
2年 (1913)	5月	「第一回村田珠算競技大会」開催	
3年 (1914)	6月	「村田速算学校」併設	
6年 (1917)	9月 (大正11年8月)	創立者村田謙造、専修大学と専修商業学校へ出講	○憲政擁護連合大会開催 ○第一次世界大戦勃発
8年 (1919)	創立十周年 11月 (大正11年5月)	創立者村田謙造、早稲田実業学校へ珠算専任講師として出講	○臨時教育会議設置(高等教育機関の整備) ○物価調節令実施 ○小額紙幣発行 ○普通選挙権獲得運動起こる
9年 (1920)	4月	「銀行会社事務員養成所」を神田区仲猿楽町17-2に新築移転し、校名を「村田簿記学校」と改称し開校	○経済恐慌起こる ○日本最初のメーデー
10年 (1921)	5月	「最新商業簿記表解と公式」(大阪屋書店)発刊	
11年 (1922)	1月	「最新商業簿記」上下二巻(王江堂書店)発刊	○帝国ホテル新築落成 ○ワシントン軍縮条約 ○四月以来株価一斉に暴落
12年 (1923)	10月	「最新銀行簿記」(王江堂書店)発刊	○郡制廃止
13年 (1924)	9月	関東大震災により校舎を焼失	○ビタミンAの発見(高橋克巳)
	10月	神田区仲猿楽町17番地に木造二階建ての校舎を建てる	
	9月	「会社簿記講義」(王江堂書店)発刊	

昭和		村田学園関係事項	一般事項
14年(1925)	1月 「最新実践工場会計」(王江堂書店) 発刊		○東京放送局ラジオ放送開始 ○カフェー開業 ○全国労働組合協議会結成 ○普通選挙法公布 ○治安維持法公布
15年(1926)	4月11日 現理事長・村田照子誕生		○日本放送協会設立
2年(1927)	11月 「最新商業簿記」(富山房) 発刊		○金融恐慌起こり休業銀行続出。全国に三週間モラトリアム公布 ○円本、円タクの始め
3年(1928)			○全日本農民組合日本農民総同盟結成
4年(1929)	創立二十周年 11月 神田区仲猿楽町1丁目に三階建ての 校舎建設(現在の神田神保町2-14)		○日ソ新漁業条約 ○初の普通選挙 ○日本商工会議所設立 ○ニューヨーク株式市場大暴落。世界恐慌起こる
5年(1930)			○金輸出解禁実施 ○ロンドン海軍軍縮条約調印
6年(1931)	3月6日 「村田女子計理学校」併設。初代校長に村田謙造就任		
7年(1932)	10月、14年11月 創立者村田謙造、東京府立園芸学校に出講		
8年(1933)	4月 「村田女子計理学校」東京府により認可		
9年(1934)	4月 「受験簿記のねらい所」(同文館) 発刊		
10年(1935)	12月 創立者村田謙造、東京商工会議所簿記検定試験常任委員を嘱託される		○内田外相、国際連盟脱退を通告 ○ロンドン世界経済会議
11年(1936)	11月 日本商工会議所・東京商工会議所共催、「第1回全国		○二・二六事件

12年(1937)		
1月	珠算競技大会」に、創立者村田謙造が専門委員として参加。NHK全国放送東京朝日のニュース映画となる創立者村田謙造吹き込みの「珠算能力標準レコード」文部省認定。東京商工会議所推薦パラマウントニュースにより、世界にソロバンを紹介 隣家の電気店より出火し、校舎類焼 一カ月にして校舎復旧 創立者村田謙造、日本勸業銀行の委嘱を受け、「日本勸業銀行珠算能力検定試験制度」を設定、指導する 村田女子計理学校第13回生の発議により「皇軍慰問街頭募金」敢行	○「国体の本義」(文部省) 発刊 ○文化勲章制定 ○臨時租税増徴法・法人資本税法・揮発油税法などの増税新法公布
6月	隣家の電気店より出火し、校舎類焼	○日中戦争始まる
7月	一カ月にして校舎復旧	○文部省教学局を設置
7月20日	創立者村田謙造、日本勸業銀行の委嘱を受け、「日本勸業銀行珠算能力検定試験制度」を設定、指導する 村田女子計理学校第13回生の発議により「皇軍慰問街頭募金」敢行	○国民精神総動員実施要綱を決定
8月15日	「第100回村田珠算競技大会」開催	
8月	創立者村田謙造、門司商工会議所主催「珠算講習会・競技会」福岡市主催の講習会、下関商工会議所主催、「珠算夏期講習会」に出席 以後毎年のように同様の講習会等を開催	
12月	創立者村田謙造、全国無尽中央会の委嘱を受け「全国無尽中央会珠算能力検定試験制度」を設定、指導する	
10月	「標準珠算教科書」全四冊(富山房) 発刊 「商店員自習録」(富山房) 発刊	○支那事变特別税法・臨時租税措置法公布・国家総動員法公布 ○国民健康保険法・社会事業法公布 ○電力管理法・日本発送電株式会社法公布(電力国家管理実現)
13年(1938)		

	村田学園関係事項	一般事項
14年 (1939)	創立三十周年	○第二次世界大戦勃発 ○言論出版集会結社等臨時取締令公布
1月	村田女子計理学校、文京区久堅町98に新築移転 現在の村田女子商業高等学校の前身 (現在・小石川5-40-18)	
3月	創立者村田謙造、東京第一陸軍病院職能教育部へ出講	○日独伊三国同盟調印 ○大政翼賛会発会 ○大日本産業報国会創立
6月	紀元二千六百年の記念事業として、村田女子計理学校に、講堂兼道場「貞風館」完成 同 修祓式挙行	
7月6日	「貞風館」開館式	
10月30日	創立者村田謙造、教育勅語渙発五十年に文部大臣から表彰される 全国で初めて女学校に剣道を取り入れる	
16年 (1941)		○日ソ中立条約調印 ○太平洋戦争勃発
17年 (1942)		○日独伊軍事協定調印
18年 (1943)	組織を財団法人とする 「村田女子計理学校」文部省認可の甲種女子商業学校に昇格。「村田女子商業学校」と改称	○日本軍ガダルカナル撤退
19年 (1944)	2月11日 創立者村田謙造、実業教育振興中央会会長、文部大臣から、実業教育に尽瘁した功により表彰される	○軍需会社法施行
20年 (1945)	4月 神田神保町2-14の校舎を東京大空襲で焼失	○東京大空襲 ○広島・長崎に原爆投下 ○ポツダム宣言受諾

21年 (1946)	5月25日 村田女子商業学校の校舎空襲で焼失 村田簿記学校は、西片町の校長宅を開放し、村田女子商業学校は真砂町の倉庫を借りて授業を再開する	○日本国憲法公布 ○財閥の解体 ○農地改革
22年 (1947)	1月 村田女子商業学校において、授業再開 千代田区神田神保町2-14番地に校舎再建	○教育基本法・学校教育法各公布。六・三・三・四制実施 ○児童福祉法公布
23年 (1948)	3月 学制改革により「財団法人・村田学園」を「学校法人・村田学園」と改組。「村田女子商業学校」は「村田学園高等学校」となる	○極東軍事裁判判決下る ○帝銀事件 ○ヘレン・ケラー来日 ○証券取引法公布 ○公認会計士法公布
24年 (1949)	4月 村田学園高等学校を被災地に再建	○企業会計原則公表 ○湯川秀樹ノーベル賞受賞 ○満年齢採用
25年 (1950)	創立四十周年 2月22日 創立者村田謙造、私立学校法制定祝賀祭典に際し永年勤続者として表彰される	○朝鮮戦争勃発
26年 (1951)	5月3日 創立者村田謙造、憲法発布記念の佳日にあたり、藍綬褒章を受章する	
27年 (1952)	4月 「村田学園高等学校」を「村田女子商業高等学校」と改称	○日米安全保障条約調印 ○国際労働機構（ILO）加盟 ○税理士法公布
28年 (1953)	4月 村田女子商業高等学校の校舎増築 5月13日 創立者村田謙造、学制八十周年記念式典に際して、教育功労者として文部大臣から表彰される	○日本PTA発足 ○公認会計士法施行令公布 ○NHKテレビ放送開始 ○日米友好通商航海条約調印
29年 (1954)	10月28日 創立者村田謙造、東京都産業教育七十周年に際して、産業教育への功労顕著であるとして表彰される	○第五福竜丸、ビキニ水爆実験により被災

村田学園関係事項		一般事項	
30年 (1955)	4月 村田女子商業高等学校の校舎増築	○アジア・アフリカ会議	
31年 (1956)	4月 千代田区神田神保町1-11に、地下1階、地上5階のビル取得。現在の村田簿記学校3号館	○日本国連加盟	
32年 (1957)	4月 村田女子商業高等学校の校舎増築	○日ソ通商条約 ○南極観測隊宗谷出発	
	11月9日 村田謙造、教壇生活四十八年を祝う会	○一万円札発行 ○新特急こだま号運転開始	
33年 (1958)	創立五十周年	○在日朝鮮人の北朝鮮婦還始まる ○キューバ革命 ○皇太子(現天皇)ご成婚 ○三池争議始まる ○通産省、対ドル地域輸入制限180品目の自由化決定(貿易自由化開始) ○ソ連の宇宙ステーション、月の裏側撮影に成功 ○伊勢湾台風 ○国連経済社会理事會理事国となる	
34年 (1959)	9月13日 「村田学園創立五十周年記念全国珠算競技大会」(於・専修大学) 参加 681名 内閣総理大臣岸信介氏より「経理報國」の揮毫を寄せられる。文部大臣松田竹千代氏より「群賢畢至」の揮毫、東京都知事安井誠一郎氏より「育英興國」の揮毫 五十周年記念式典(於・共立講堂)		
	11月 村田学園教職員同窓会一同より、創立者に寿像贈呈 「五十年の歩み」発行		
35年 (1960)	5月30日 村田女子商業高等学校の創立三十周年を記念し、新校舎第一期工事着手	○日米新安全保障条約調印 ○消費・レジヤブーム ○カラーテレビ本放送開始	
36年 (1961)	1月30日 村田女子商業高等学校、4階建鉄筋校舎完成 文京区小石川5-40-18 10月5日 第二期工事完成。茗荷谷ホールにて落成式	○日赤「愛の献血運動」を開始 ○ソ連宇宙船ヴォストーク1号地球一周飛行に成功 ○初の日米貿易経済合同委員会開催	

37年 (1962)	3月	村田簿記学校、新校舎着工	○日英通商航海条約調印 ○原価計算基準公表 ○キューバ危機 ○富士ゼロックス、国産電子複写機完成(コピー時代の幕開け) ○ケネディー米大統領暗殺 ○株式会社社の貸借対照表、損益計算 書営業報告書および付属明細書に関する規則公表 ○財務諸表規 則公表 ○財務諸表規則取扱要領公表
38年 (1963)	3月	鉄筋コンクリートの新校舎完成 千代田区神田神保町2-14 (地上五階、地下一階)	
	8月	群馬県北軽井沢に、村田学園グラウンド完成 村田女子商業高等学校体育館着工	
39年 (1964)	3月12日	村田女子商業高等学校体育館落成 (鉄筋三階1378㎡・家庭科教室・作法室・更衣室)	○国際オリンピック東京大会開催 ○東海道新幹線開業 ○日本 経済協力開発機構(OECD)に加盟
	5月16日	創立者村田謙造、紺綬褒章を受章	
40年 (1965)	4月29日	創立者村田謙造、勲三等瑞寶章を受章	○米軍のベトナム北爆開始 ○中国文化大革命起こる ○朝永 振一郎、ノーベル賞受賞 ○家永三郎、教科書検定を違憲とし、 訴訟起こす ○証券取引法施行令公布
	5月6日	勲三等瑞寶章記念撮影(於・皇居富士見櫓前)	
	7月15日	村田学園北軽井沢高原寮完成 群馬県北軽井沢	
	9月15日	創立者村田謙造、叙勲祝賀会(於・椿山荘) 文部大臣 中村梅吉氏、千代田区長 遠山景光氏、 全商理事長 小田光治氏、ほか千数百人の来賓	○日ソ貿易協定調印 ○日ソ航空協定調印 ○第一回赤字国債発 行 ○全日空機羽田沖墜落事故 ○基地基本法成立
41年 (1966)			
42年 (1967)	4月	村田女子商業高等学校校舎、5階増築工事完成	○川端康成、ノーベル賞受賞 ○東大医学部学生自治会、医師法 改正に反対して無期限スト(東大紛争)
43年 (1968)	11月	「村田簿記学校校内簿記競技会」開催	

	村田学園関係事項	一般事項
44年(1969)	創立六十周年	○アポロ11号月着陸
	10月5日 六十周年記念式典(於・共立講堂)	
	第二回全国珠算競技大会開催(於・専修大学)	
45年(1970)	10月9日 「六十年の歩み」発行	○大阪・千里で、日本万国博覧会開催
46年(1971)	11月26日 創立者村田謙造、紺綬褒章授章	○沖縄返還協定調印
47年(1972)	2月24日 創立者村田謙造、紺綬褒章授章	○浅間山荘事件 ○沖縄県本土復帰 ○田中角栄通産相「日本列島改造論」発表 ○ウォータージェット事件 ○日中国交樹立
	10月1日 仮校舎移転	○上野動物園でパンダ初公開
	12月23日 新校舎着工	○ベトナム和平協定調印 ○日本、変動相場制に移行 ○金大中事件起こる
48年(1973)		○原子力船むつ、放射能漏れ発見
49年(1974)	4月1日 村田簿記学校新校舎(地上10階、地下1階)竣工 神田神保町2-14(現1号館)	
	5月 創立六十五周年、新校舎落成、創立者の米寿と三重の祝いをパレスホテルにおいて行う	
	5月29日 白川一郎画伯による村田謙造画像完成	
50年(1975)	3月14日 創立者村田謙造、天皇陛下より銀盃を下賜される	○第一回先進国首脳会議、仏・ランブイエ城で開催 ○専修学校法成立 ○連結財務諸表原則および注解公表
	3月23日 創立者村田謙造逝去	
	4月1日 創立者村田謙造、内閣より正五位に叙せられる	
	4月15日 村田照子、村田学園理事長・村田簿記学校校長に就任 学園葬が執り行われる(於・築地本願寺)	

51年 (1976)	3月 創立者一周忌 9月 「村田簿記学校」学校教育法に基づく専門学校として認可を受ける 10月 村田簿記学校2号館取得 神田神保町1-14	○ロッキード事件 ○田中角栄前首相逮捕 ○防衛費を、GNPの1%以内に決定 ○連結財務諸表規則公表
52年 (1977)	7月 創立者三回忌をもって、追悼集「有算者勝」を発行	○領海12カイリ法・漁業水域200カイリ暫定措置法成立する ○王貞治、756本目のホームラン世界記録を達成、初の「国民栄誉賞」を受章 ○連結財務諸表規則取扱要領公表 ○中間財務諸表規則公表 ○中間財務諸表規則取扱要領公表
53年 (1978)	創立七十周年	○初の国際女性学会、1978東京会議開催
54年 (1979)	4月 創立七十周年を記念して「村田学園奨学金制度」制定適用開始	○米、スリーマイル島原子力発電所で放射能漏れ事故発生する ○ソ連、アフガニスタンへ侵攻
55年 (1980)	7月 一日体験入学実施 第一回教員アメリカ研修(14名) 4月 村田簿記学校3号館改修 10月12日 全国経理学校協会主催 全関東珠算競技大会、団体競技優勝	○日本山岳会隊チョモランマ北東稜登頂 ○初の衆参ダブル選挙 ○イラン・イラク戦争勃発
56年 (1981)	4月 公認会計士科開設 9月13日 全国経理学校協会主催 全国珠算競技大会団体準優勝 10月12日 ワン・イレブン館オープン 神田神保町1-11(現在、就職課、カウンセリング・ルームとして使用中)	○中国残留日本人孤児、初の正式来日
57年 (1982)	4月 村田簿記学校「北沢館」オープン 総合実践教室新設	○五百円硬貨の発行 ○フォークランド紛争 ○田国鉄、リニアモーターカー世界初の有人浮上走行に成功 ○改正商法施行 ○上越新幹線開業

	村田学園関係事項	一般事項
58年(1983)	4月 経理高等課程開設 7月 第一回学生アメリカ研修旅行実施(参加者20名) 7月24日 全国経理学校協会主催・第四回全関東珠算競技大会で団体優勝 10月1日 村田照子、学校教育功労者として、東京都知事から表彰される 11月28日 市川校舎建設にあたり地鎮祭 11月28日 市川校舎竣工 11月 村田照子、産業教育功労者として文部大臣から表彰される 12月15日 市川校舎落成祝賀会 4月 専門課程簿記科をコース制とする 経理情報処理コース 税理士受験コース 経理秘書コース 経理経営コース 5月 経理高等課程商業科後援会発足 7月1日 村田照子 専修学校制度十周年を記念して専修学校教育功労者として文部大臣から表彰される 9月15日 全国経理学校協会主催・第五回全国珠算競技大会 団体競技第三位	○フィリピン、アキノ元上院議員暗殺 ○大韓航空機墜 ○日銀、十五年ぶりに新札発行(一万円・福沢諭吉、五千円・新渡戸稲造、千円・夏目漱石) ○全経簿記上級合格者に税理士試験受験資格が認められる ○日航機、群馬県御巢鷹山に墜落。世界最大の飛行機事故 ○米・日・西独・英・仏の五か国蔵相中央銀行総裁会議。ドル高修正のための、為替市場への強調介入強化で合意(G5・プラザ合意)。円高進行の契機となる ○米・ソ首脳会談(レーガン・ゴルバチョフ)ジュネーブで開催 ○電電公社民営化、NTTとなる
59年(1984)		
60年(1985)		

61年 (1986)	10月28日 高等課程、大学入学資格文部大臣指定校となる 12月10日 村田簿記学校経理高等課程商業科新聞「むらた」創刊 3月20日 MCAI (Murata Computer Assisted Instruction) 簿記入門編完成、わが国初 4月 経理専門課程簿記科国際ビジネスコース新設 4月29日 村田照子、藍綬褒章受章 9月 経理専門課程簿記科に、クラブ活動を取り入れる 12月 経理高等課程、全経簿記競技大会の全国大会優勝 12月 八十周年記念行事委員会発足 12月15日 MCAI 簿記3級編発行 3月7日 実務技能検定協会より秘書技能検定試験団体優秀賞を受ける 4月 簿記科を以下に改める	○スペースシャトル・チャレンジャー号爆発 ○男女雇用機会均等法施行 ○チエルノブイリ原発事故 ○防衛費がGNPの1% 枠突破
62年 (1987)	4月 簿記科を以下に改める 国際ビジネス科 税理士科 経理情報処理科 経理秘書科 経理ビジネス科 3月1日 コンピュータ 63台(16ビット)導入 日中友好青年バレーボール親善大会(第一回)に村田簿記学校から監督1名、選手2名が、選抜チームのメンバーとして参加。中国遠征する	○国鉄分割・民営化、JRとなる ○利根川進、ノーベル医学生理学賞を受賞 ○ニューヨーク株式市場で株価大暴落(「暗黒の月曜日」)
63年 (1988)	3月1日 コンピュータ 63台(16ビット)導入 日中友好青年バレーボール親善大会(第一回)に村田簿記学校から監督1名、選手2名が、選抜チームのメンバーとして参加。中国遠征する	○「マル優」制度廃止 ○リクルート疑惑 ○イラン・イラク戦争停戦 ○アメリカ包括貿易法案通過 ○ソウル・オリンピック開催 ○アルメニア大地震
64年 (1989)		○昭和天皇崩御(一月七日)

平成 村田学園関係事項 一般事項	元年（1989）	創立八十周年 中国より23名の留学生 9月7・8日 八十周年記念体育祭 （於・村田簿記学校市川校舎） 9・10日 八十周年記念学園祭 （於・村田簿記学校市川校舎） 10月1日 八十周年記念第三回全国珠算競技大会 （於・専修大学） 10月11日 八十周年記念ワープロ競技大会 （於・村田簿記学校） 10月17日 八十周年記念式典 （於・日本武道館） 八十周年記念祝賀会 （於・赤坂プリンスホテル） 10月26日 八十周年記念簿記競技大会 （於・村田簿記学校）	○消費税導入 ○天安門事件勃発 ○史上最大の幼児連続殺人事件の犯人逮捕 ○参議院選挙でマドンナ旋風起こり、自民党大敗する
--	---------------------	---	---